

探検隊バージョン 11

バージョンアップマニュアル（7.x → 11）

本書は、「探検隊バージョン 7.x」から「探検隊バージョン 11」へデータ移行を行う事を目的としたものです。
作業を行う際は、必ずご一読いただくようお願い致します。

第 1 版

目次

- はじめに..... 1
 - システム要件..... 1
 - バージョンアップ作業時の注意..... 1
- データ移行作業手順..... 3
 - STEP 1. 「探検隊バージョン 7.x」でバックアップの取得..... 3
 - STEP 2. 「探検隊バージョン 11 のデータベースとデータベース管理版」のインストール 4
 - STEP 3. 「探検隊バージョン 7.x」のデータをインポート 5
 - STEP 4. 探検隊のデータベースを更新..... 7
 - STEP 5. 「管理版」および「カウンター版」のインストール..... 8
 - STEP 6. 「管理版」および「カウンター版」の初期設定..... 8
 - STEP 7. 移行されたデータの確認と移行されないデータの再設定 9
- トラブルシューティング..... 10

はじめに

本書で説明されている内容は、「探検隊バージョン 7.x」をご利用のお客様が、「探検隊バージョン 11」を利用する為に必要なデータ移行作業を行うための手順書となります。

手順の中には、探検隊に関するアプリケーションに関する情報やインストールなどの指示が記載されております。

それらの詳細な手順については、各種インストールマニュアルをご参照ください。

イメージファイルの使い方については、「イメージファイル操作マニュアル」をご参照ください。

システム要件

「探検隊バージョン 11」には、「管理版」「カウンター版」「データベース管理版」の3つのアプリケーションがあり、それぞれのアプリケーションごとに、システム要件が異なります。また、「探検隊バージョン 7.x」とは、対象とする OS が異なります。

アプリケーションごとの詳しいシステム要件は、各種インストールマニュアルをご参照ください。

バージョンアップ作業時の注意

- ・バージョンアップ作業を行う場合は、必ずすべての探検隊を終了し、探検隊の利用はお止め下さい。

バージョンアップ作業中に、探検隊が利用された場合、データベースの破損を引き起こす可能性があります。また、万が一に備えて、バージョンアップ作業を実行する前に、バックアップの取得を行う事を強くお勧めします。

- ・バージョンアップ作業は、既存環境で移行する場合と新規環境で移行する場合で作業手順が異なります。

探検隊バージョン 7.x がインストールされている環境で、データ移行作業をする場合は探検隊データベースのインストール作業は必要ありません。

新規環境でデータ移行作業をする場合は、探検隊データベースのインストール作業が必要です。

- ・印刷関連の設定、作業中データについて

新規環境に探検隊バージョン 7.x のデータを移行する形でのバージョンアップ作業時は、「利用者カード」「蔵書番号ラベル」「基本カード」「蔵書背ラベル」「蔵書台帳」の各種レイアウト、「督促状のメッセージ」、「一時保存中の蔵書データ」および「学級一括変更の作業状況」については、データ移行する事はできません。必ず「探検隊バージョン 7.x」で事前に内容を確認し、必要な場合は再設定を行ってください。

バージョンアップの流れ

「探検隊バージョン 11」はこれまでの「探検隊バージョン 6.5」とは異なるデータベースを利用しています。その為、「探検隊バージョン 11」を利用する為には、データの移行作業が必要となります。本書で説明されている内容は、「探検隊バージョン 6.5」をご利用のお客様が、「探検隊バージョン 11」を利用する為に必要なデータ移行作業を行う為の手順書となります。

手順の中には、探検隊に関するアプリケーションの情報やインストールなどの指示が記載されております。

それらの詳細な手順については、各種インストールマニュアルをご参照ください。

イメージファイルの使い方については、「イメージファイル操作マニュアル」をご参照ください。バージョンアップ作業は、60 ～ 90 分程度の時間がかかることがあります。時間に余裕持って作業を行ってください。

既存環境（探検隊バージョン 7.x を使用していたパソコン）で探検隊バージョン 7.x のデータを移行

作業は、60 ～ 90 分程度の時間がかかることがあります。時間に余裕持って作業を行ってください。

Step1. 「探検隊バージョン 7.x」でバックアップの取得



Step 2. 「探検隊バージョン 11 のデータベースとデータベース管理版」のインストール



Step 3. 「探検隊バージョン 7.x」のデータをインポート



Step 4. 探検隊のデータベースを更新



Step 5. 「管理版」および「カウンター版」のインストール



Step 6. 「管理版」および「カウンター版」の初期設定



Step 7. 移行されたデータの確認

データ移行作業手順

STEP 1. 「探検隊バージョン 7.x」でバックアップの取得

データ移行には「探検隊バージョン 7.x」のバックアップデータが必要です。また、データ移行ができた事を確認する為の目安となる情報や、データ移行ができない、いくつかの情報について、事前に内容を確認しておく必要があります。

1. データ移行の目安となる情報を取得する

バージョンアップ後の確認作業に使用するデータを控えます。すべての操作は、「探検隊バージョン 7.x 管理版」で行います。

A) 蔵書件数

「検索＞蔵書検索」を起動し、キーワードを入れずに「検索」ボタンをクリックして確認します。

B) 利用者件数

「検索＞利用者検索」を起動し、キーワードを入れずに「検索」ボタンをクリックして確認します。

C) 貸出中件数

「運用状況＞貸出・予約状況」を起動し、「貸出状況」タブで「表示」ボタンをクリックして確認します。

D) 予約中件数

「運用状況＞貸出・予約状況」を起動し、「予約状況」タブで「表示」ボタンをクリックして確認します。

E) 貸出詳細情報件数

「統計＞貸出詳細情報」を起動し、「入力取消」をクリックした後、「結果表示」ボタンをクリックして確認します。「表示可能件数を超過しているため、超過件数を切り捨てて表示します。」と表示された場合は、「集計日範囲指定」欄で集計する範囲を指定し件数を確認します。

2. 移行できない情報を控える

データ移行の行えない情報を控えておきます。（利用していない情報は控える必要はありません）

A) 蔵書台帳印刷

「印刷＞蔵書台帳印刷」を起動し、「探検隊蔵書台帳項目」および「ユーザー蔵書台帳項目」に設定されている内容を控えます。

B) 利用者台帳印刷カードタイプ

「印刷＞利用者台帳印刷」を起動し、「カードタイプ」タブで「カードタイプ」とその「帳票設定」「レイアウト設定」および「カード枠色設定」を控えます。

C) 蔵書番号ラベル

「印刷＞蔵書番号ラベル」を起動し、「学校名のフォント」「バーコード番号のフォント」「印刷するラベルタイプ」とその「帳票設定」および「バーコード設定」を控えます。

D) 基本カード

「印刷＞基本カード印刷」を起動し、「印刷するカードタイプ」とその「帳票設定」および「レイアウト設定」を控えます。

E) 蔵書背ラベル

「印刷＞蔵書背ラベル印刷」を起動し、「印刷するラベルタイプ」とその「帳票設定」「ラベル枠色設定」および「印刷するフォント設定」を控えます。

F) 督促状メッセージ

「運用状況＞督促状」を起動し、「印刷設定」の内容を控えます。

3. バックアップデータの取得

「探検隊バージョン 7.x」のバックアップを取得します。ここで取得したデータが「探検隊バージョン 11」に引き継がれます。

新規環境（新しいパソコン）へデータを移行するため、バックアップデータは外部媒体（USB メモリーなど）に取得するようにします。

1. 「探検隊バージョン 7.x データベース管理版」を起動します。
2. バックアップ設定を開きます。
3. バックアップ先フォルダ設定で取得先を確認します。この時、必要であれば「バックアップ先フォルダ設定参照（…）」ボタンをクリックし、「フォルダーの参照」から取得先を変更してください。
4. 「決定」ボタンをクリックします。
5. 「探検隊バージョン 7.x データベース管理版」を終了します。
6. 「探検隊バージョン 7.x 管理版」を起動します。そのまま終了し、終了時のバックアップを行います。
7. データ移行に利用できるようバックアップを保管します。

* バックアップデータは、この後の STEP 3 で利用します。その際、日付が必要となるのでメモを取ってください。

バックアップ日付： 年 月 日 時 分

4. バックアップが取得できたら、次の作業に移ります。

STEP 2. 「探検隊バージョン 11 のデータベースとデータベース管理版」のインストール

「探検隊バージョン 11」を利用する為には、探検隊バージョン 11 用の「データベース」とそれを管理する為の「データベース管理版」をインストールする必要があります。

インストール作業については、別紙「探検隊データベース インストールマニュアル」を参照してください。



情報

事前にインストール作業が完了している場合は、本 STEP は飛ばして作業を進めてください。

STEP 3. 「探検隊バージョン 7.x」のデータをインポート

STEP 1 で取得した「探検隊バージョン 7.x のバックアップデータ」を取り込みます。

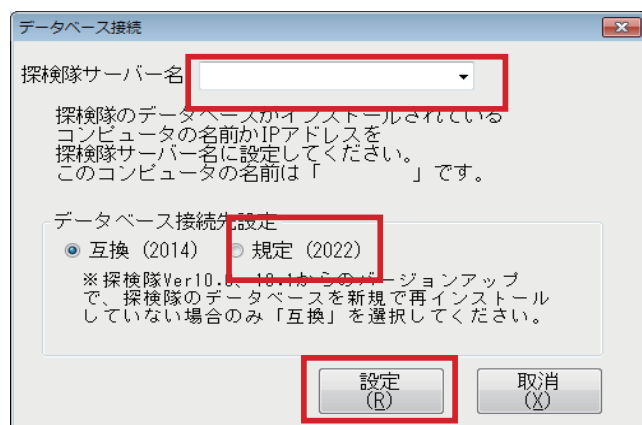
取り込み作業を行うと、その処理の過程でデータ移行が行われます。

作業を行うには、探検隊バージョン 11 用の「データベース」とそれを管理する為の「データベース管理版」がインストールされている必要があります。まだインストールが完了していない場合は、インストール作業を行ってから、本 STEP を実施してください。

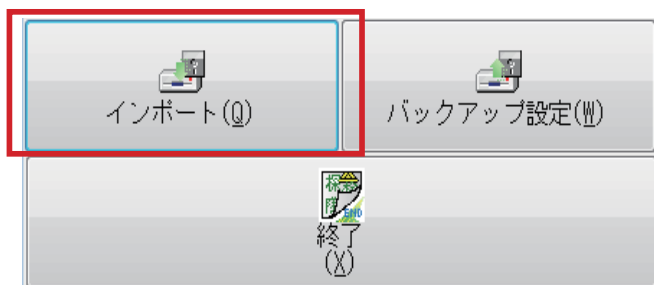
データ移行を実施する場合は、そのコンピュータの管理者権限が必要です。ログオンしているユーザーが、コンピュータの管理権限を持っていない場合は、あらかじめ管理者権限を持ったユーザーでログオンをしておいてください。

1. 「データベース管理版」を起動して、「データベース接続設定」を行います。既に設定を行っている場合は、2 へ進みます。

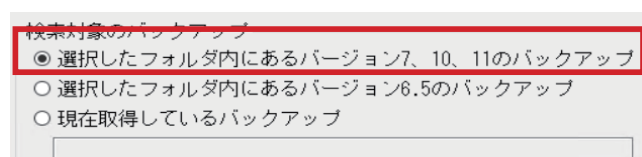
探検隊サーバー名に「探検隊データベース」があるコンピュータを選択もしくは入力して、データベース接続先設定の「規定（2022）」を指定し「設定」をクリックします。コンピュータの指定方法は、コンピュータ名または IP アドレスで行います。



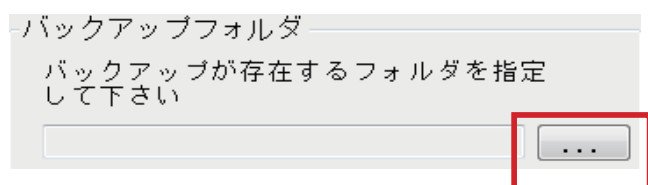
2. 「インポート」をクリックします。



3. 検索対象のバックアップを「選択したフォルダ内にある、バージョン 7、10、11 のバックアップ」に変更します。

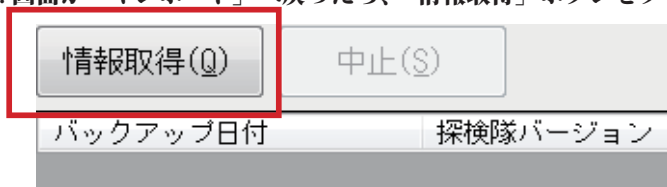


4. 同じ画面内のバックアップフォルダから「...」ボタンをクリックします。



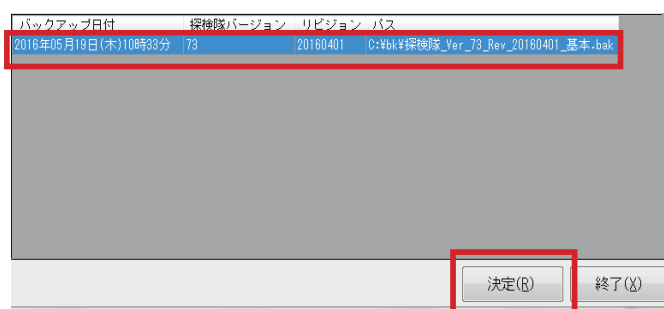
5. 「フォルダの参照」開くので「探検隊バージョン 7.x のバックアップ」がある場所を選択して「OK」をクリックします。

6. 画面が「インポート」へ戻ったら、「情報取得」ボタンをクリックします。

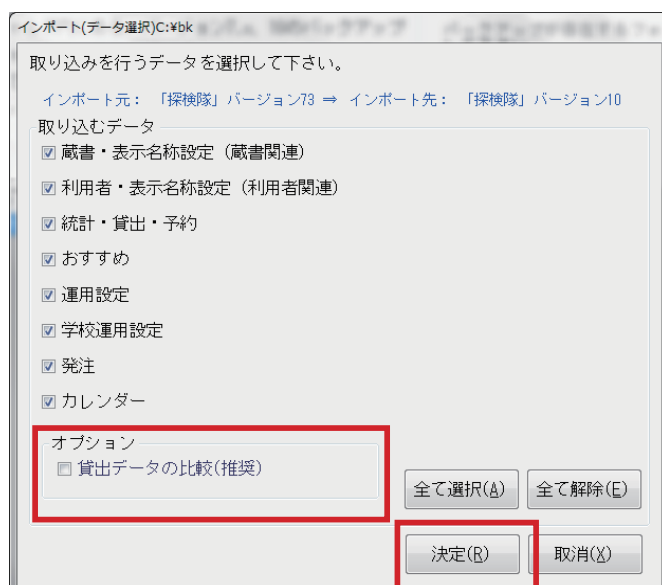


7. 取り込むデータの日付部分を選択（色が付きます）したら「決定」ボタンをクリックします。

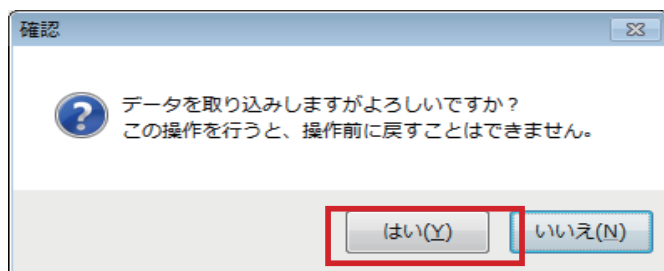
*STEP 1 で控えた情報を参考に、必ず「バックアップ日付」が取り込みたいデータであることを確認してください。



8. 「取り込みを行うデータを選択して下さい。」と表示されたら、取り込むデータすべてがチェックされていることを確認します。オプションの「貸出データの比較」のチェックを外して、「決定」ボタンをクリックします。



9. 確認画面で「はい」をクリックします。



10. 処理が終了するまで待ちます。(パソコンのスペックやデータ量によって時間が変わりますが、5～15分程度かかります)

11. 「処理が終了しました」と表示されたらデータのインポートは完了です。「OK」ボタンをクリックしてください。

12. 「データベース管理版」を終了して次の作業に移ります。

STEP 4. 探検隊のデータベースを更新

探検隊のデータベースを最新のバージョンに対応できるように更新を行います。

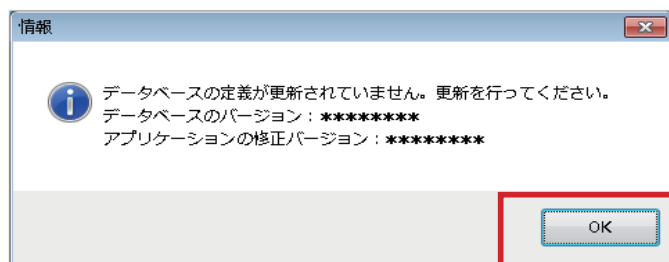
データベースと各アプリケーションのバージョンが異なると探検隊は利用できません。

必ずデータベースの最新を行ってから次の作業に移ってください。

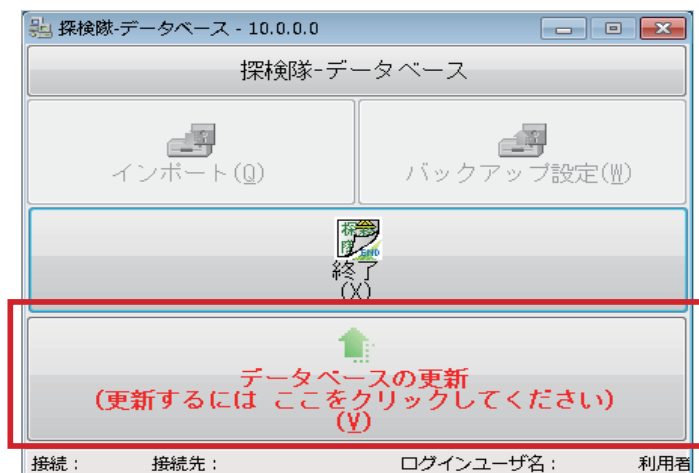
1. 「データベース管理版」を起動します。

2. 「担当者確認」は、探検隊 7.x で使用していた利用者番号とパスワードを入力します。

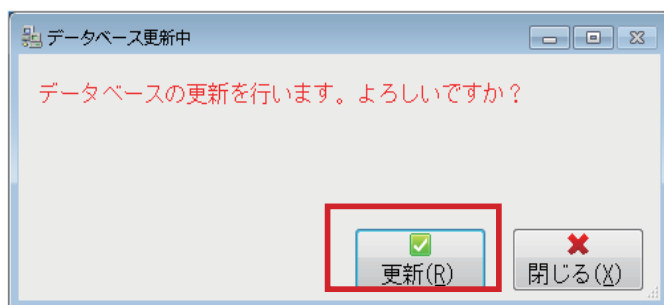
3. 「データベースの定義が更新されていません。更新を行ってください」は「OK」をクリックします。



4. 「データベース管理版」を起動し、「データベースの更新」をクリックします。



5. 確認メッセージが表示されるので「更新」をクリックします。



6. 「データベースの更新が終了しました。」と表示されたら「閉じる」をクリックします。

7. 「データベース管理版」は、「終了」をクリックして画面を閉じます。

8. データベースの更新が完了したら、次の作業へ移ります。

STEP 5. 「管理版」および「カウンター版」のインストール

データ移行が完了すれば、「探検隊バージョン 11」を利用できる状態になりますが、実際の運用には「管理版」と「カウンター版」が必要です。お使いの環境に応じて、「管理版」と「カウンター版」のインストールを行ってください。

インストール作業については、別紙「管理版 インストールマニュアル」または「カウンター版 インストールマニュアル」を参照してください。



情報

事前にインストール作業が完了している場合は、本 STEP は飛ばして作業を進めてください。

STEP 6. 「管理版」および「カウンター版」の初期設定

「管理版」および「カウンター版」の起動を行うと、初回起動時のみ初期設定画面が起動されます。

初回起動設定は、探検隊を運用するユーザーアカウント（Windows のアカウント）上で行う必要があります。バージョンアップ作業の過程で、異なるアカウントでログオンしている場合は、あらかじめ運用するアカウントでログオンをしておいてください。



情報

事前にインストール作業が完了している場合は、本 STEP は飛ばして作業を進めてください。

・「管理版」の初期設定

「管理版」を起動すると「ユーザー情報入力」画面が表示されます。画面の指示にしたがって情報を入力してください。

1. シリアル番号を入力して「次へ」をクリックします。

シリアル番号は、別紙をご覧ください。

2. 探検隊サーバー名を指定して「次へ」をクリックします。

探検隊サーバー名に「探検隊データベース」があるコンピュータを選択もしくは入力します。コンピュータの指定方法は、コンピュータ名または IP アドレスで行います。

3. 学校区分の設定を確認して「次へ」をクリックします。

設定は変更しないでください。

4. 学校情報の設定を確認して「次へ」をクリックします。

設定は変更しないでください。

5. 蔵書番号、利用者番号の桁設定を確認して「次へ」をクリックします。

設定は変更しないでください。

6. 「完了」をクリックして設定を終了します。

初期設定終了後、再度「管理版」を起動すると、通常通り探検隊をご利用いただけるようになります。

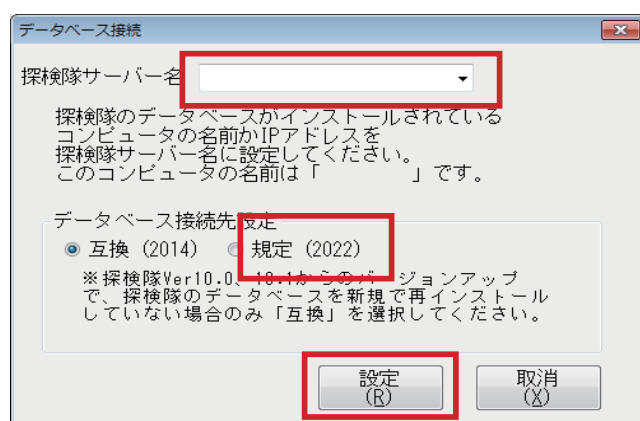
「担当者確認」が表示された場合、探検隊 7.x で使用していた利用者番号とパスワードを入力します。

* 詳細は、「Official Manual 管理版+データベース管理版>『探検隊』のインストールが終了したら」をご参照ください。

・「カウンター版」の初期設定

「カウンター版」を起動すると「データベース接続」設定が起動されます。

探検隊サーバー名に「探検隊データベース」があるコンピュータを選択もしくは入力して、データベース接続先設定の「規定（2022）」を指定し「設定」をクリックします。コンピュータの指定方法は、コンピュータ名または IP アドレスで行います。



接続が完了すると「カウンター版」が起動されます。

STEP 7. 移行されたデータの確認と移行されないデータの再設定

STEP 6 までの作業が完了すれば、移行作業は終了しています。

最後に、STEP 1 で確認したデータの比較を行ってください。

「蔵書件数」「利用者件数」「貸出中件数」「予約中件数」は、運用上重要なデータとなる為、問題ない事を確認してください。

移行をすることができない「利用者カード」「蔵書番号ラベル」「基本カード」「蔵書背ラベル」「蔵書台帳」の各種レイアウト、「督促状のメッセージ」については、事前に控えた内容を元に再度設定を行ってください。

詳しい内容は、本資料「データ移行作業時の注意」の項目をご確認ください。

トラブルシューティング

アンインストールができない

原因：Windows にログオンしているユーザーに、コンピュータの管理者権限がありません。

解決法：コンピュータの管理者権限をもったアカウントで、探検隊のアンインストールをしてください。

インストール時に、ユーザーアカウントとパスワードを求められてしまう

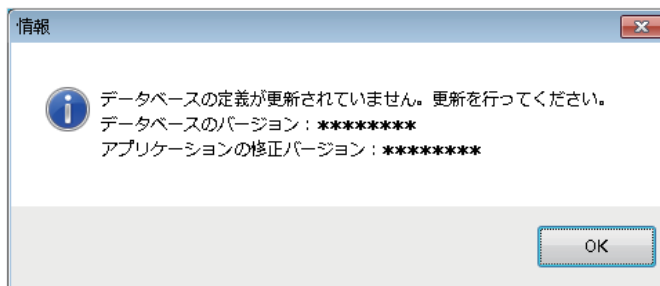
原因：Windows にログオンしているユーザーに、コンピュータの管理者権限がありません。

解決法：コンピュータの管理者権限をもったアカウントで、探検隊のインストールをしてください。

探検隊のアプリケーションを起動した際に「データベースの定義が更新されていません。更新を行ってください」というメッセージが表示される

原因：アプリケーションが新しくなっているのに、データベースが更新されていません。

解決法：本資料 STEP 4 を参考に、「探検隊のデータベースを更新」の作業を実施してください。



探検隊のアプリケーションを起動した際に「この○○は最新ではありません。最新のアプリケーションに再インストールしてください」というメッセージが表示される

原因：データベースが最新に更新されているのに、アプリケーションが古いままになっています。

解決法：本資料 STEP 5 を参考に、探検隊のアプリケーションの再インストールを実施してください。

